



公益社団法人 日本観光振興協会
JAPAN TRAVEL AND TOURISM ASSOCIATION

NEWS RELEASE

令和7年10月22日(水)

公益社団法人日本観光振興協会

検定・認証担当

e-mail: jinzai@nihon-kankou.or.jp

【10月22日】「観光 DX 検定」受験申込受付スタート！

公益社団法人日本観光振興協会(東京都港区 会長 菰田 正信(三井不動産(株)代表取締役会長))は、データに基づく地域の観光戦略立案・実行ができる人材を育成・認定する制度として、今年度「地方創生データサイエンティスト検定制度(観光 DX 検定)」を創設しました。

第1回「観光 DX 検定」試験は、令和7年12月14日(日)に開催いたします。今般、10月22日(水)から、受験申込受付を開始いたしますので、皆様にご案内いたします。

詳細につきましては、下記及び特設サイトをご参照ください。

《特設サイト》

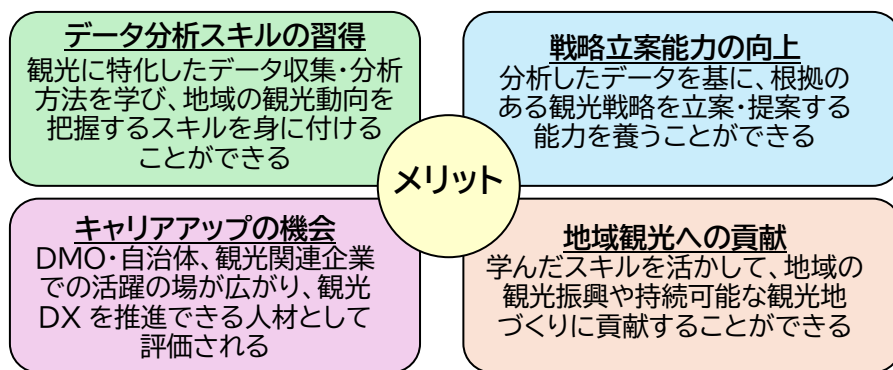
特設サイト URL: <https://kankou-exam.nihon-kankou-dx.info/>



記

1. 「観光 DX 検定」とは？

観光 DX 検定は、データに基づく地域の観光戦略立案・実行ができる人材を育成・認定する制度です。検定の取得や試験に向けた学習を通して、地域での観光戦略策定に求められるデータ分析力を身に付けることができます。



2. 「観光 DX 検定」試験概要

実施日時: **令和7年12月14日(日)** 7時00分～22時00分 ※ご都合のよい時間から開始できます。

試験時間(制限時間): 50～60 分間を予定

試験方式: オンライン試験(IBT 方式)

ご自宅等、任意の場所で受験可能です。

必要環境・機材: インターネット環境(有線または安定した Wi-Fi 接続)

インターネット利用環境にあるご自身の端末(PC・スマートフォンなど)

※顔認証機能を利用してログインをするため、Web カメラ必須。

3. 試験内容(初級)

初級試験では、下記の内容について出題します。

①観光DXの基本的な考え方

- ・観光地経営の基本概念
- ・持続可能な観光の考え方
- ・観光DXの必要性と役割
- ・観光産業におけるデータ活用事例

②観光データ分析に必要な基礎知識

- ・統計の基礎(中学・高校レベル)
- ・データの種類と特性
- ・グラフの読み方と作成方法
- ・観光統計の基本指標

③観光DXの実践手法

- ・データ収集の方法と注意点
- ・KPI/KGI設定の基本
- ・分析ツールの概要と使い方
- ・データを活用した観光戦略の基礎

※令和7年度は「初級」のみ。令和8年度以降、「中級」、「上級」の実施を予定。

4. 学習リソース

観光DX検定の初級試験に向けた学習リソースとして、「eラーニング講座」をご用意しております。

eラーニング講座

○動画

- ・本数:10本(1本あたり約30分)
- ・内容:学識経験者による講義、観光DXやデータ分析に関する基礎知識が学べます。
- ・視聴可能デバイス:PC、タブレット、スマートフォン(ネット環境必須)

○専用テキスト

- ・形式:PDF(紙媒体のご用意はございません)
- ・動画視聴後にテキストで詳細を確認することで、効果的な学習が可能です。

○確認テスト

- ・動画のセクションごとに確認テストあり

検定試験の予行演習にもなります。

5. 料金 ※表示価格はすべて税込です。

	一般	学生
検定料	6,600円	3,300円
eラーニング受講料(動画・専用テキスト)	33,000円	22,000円

※テキスト(概要版)のみのご用意もございます。

6. お申込み

検定受験及び学習リソースの申込は、WEBサイトにて受け付けております。

申込期限は**令和7年11月30日(日)まで**です。

※顔認証システム採用のため、本人確認書類の登録が必要です。

【申込用ページ URL】

<https://kankou-exam.nihon-kankou-dx.info/apply/kankoudx-apply.html>

《申込用ページ》



以上



「観光DX検定」について、動画(約5分)でもご案内しておりますので、ぜひご覧ください！

<https://youtu.be/ycK4JQgUK6s>